

今日は朝から雨です。学校の裏の林の中はこの雨の中、歩くのが大変です。水たまり、ぬかるみ…しっかり気を付けて歩かないと大変なことになりそうですので、ゆつくりと歩いてきています。

ふと「**脚下照顧**」という言葉が頭に浮かびました。脚下とは足元、照顧とは照らして顧みること、つまり反省して顧みる、自分自身をしっかり顧みることです。自分にこの言葉を言い聞かせながら学校まで来ました。

1 時間目、1 年生と 3 年生は「道徳」でした。1 年生は“道徳って何だろう”から始まり、“数楽大好き！！”の臨時号“止めよう差別の感染 広めよう感謝の心”を使った授業でした。3 年生は“メダルの向こう側に”（強い意志）。これはスキージャンプの葛西選手の話です。どちらの学年も真剣に取り組んでいましたね。



昨日の朝読書の様子
みんな集中して本を読
んでいました。



1 年生の道徳
いろいろな考えが出てきますね

水曜日までは 5 時間授業でしたが、昨日・今日と 6 時間。気温差もあり、疲れがたまってきた人も多そうです。

でも、明日土曜日でも授業日です。早めに寝るようにしてくださいね。

ではまた明日。